

困難や問題があっても福音を持っている者に勝てる者はいない。神様は守って下さる。パウロが捕えられた後、ペリクス総督はパウロが何の罪もないことを分かり釈放をしようと思ったが、ユダヤ人の人気取りのために、2 年間パウロを拘留した。その後、ペリクス総督が、暴動をうまくおさえられず、フェスト総督と交代をするようになる。フェスト総督がエルサレムの視察に来た時に、ユダヤ教の指導者たちがパウロの裁判を要請する。それで、フェスト総督は裁判を受けることを促したが、パウロはローマに上訴をしようとした(エルサレムに戻ったら殺されることを分かっていたため)。フェストは、パウロがローマに上訴をするのにどのような罪状があるのかまとめなければならなかった。その為、にアグリッパ王と共にパウロに弁論をさせて皇帝への上訴文をまとめようとした。パウロは弁論の中で福音を宣べ伝えた。

1.十字架と復活のキリスト	2.福音宣教の天命	3.主は伝道者のために	4 部「福音の整理」(新約) (使徒 17:2-3)
▲パウロはいつも福音を宣べ伝えた。パウロが語る福音はいつもキリストの十字架と復活であった。 1)使徒 26:13-15(『サウロ、サウロ。なぜわたしを迫害するのか。とげのついた棒をけるのは、あなたにとって痛いことだ。』私が『主よ。あなたはどなたですか。』と言いますと、主がこう言われました。『わたしは、あなたが迫害しているイエスである』) (1)ユダヤ人やかつてはパウロも福音を信じず迫害をしていた。 (2)ユダヤ人はローマ帝国の植民地になっていた為に肉的な問題を解決(ローマからの解放)をしてくれるメシヤを期待していた。一多くの人は、目に見える問題を解決することを望む。 (3)根本問題を解決をしない限り問題が終わることはない。一本当の問題は神様から離れた、悪魔の奴隷、罪の問題である。 (4)根本問題を解決するためにキリストを遣わされた一キリストは人々のために十字架で死んで復活をされた ①キリストが悪魔の頭を打ち砕く(創世記 3:15) ②罪を赦す ③神様と共にいる道を開いた ④キリストが全ての問題を完了された。 (4)「とげのついた棒」=家畜を働かせるために叩く道具 ①家畜が働きたくない為にごねるときに、主人はとげのついた棒でたたく。そのようにサウロ(パウロ)が(家畜がごねたように)聖徒を迫害をしたために主が(家畜をたたくように)対処した。 ②私たちに問題が来る時に主が対処をして下さるので問題ない。 2)マタイ 16:21-22(するとペテロは、イエスを引き寄せて、いさめ始めた。「主よ。神の御恵みがありますように。そんなことが、あなたに起こるはずはありません。」) (1)ペテロは十字架の意味が分からずにイエスをいさめ始めた (2)肉的なものだけみると聖書がみえなくなってくる。 3)使徒 26:23(キリストは苦しみを受けること、また、死者の中からの復活によって、この民と異邦人と共に最初に光を宣べ伝える、ということです) (1)人間の問題は霊的な問題であるためにキリストを信じることによって霊的な問題が解決をされる。 (2)聖徒の天命は福音、伝道、宣教の天命を持っている。	▲キリストに出会い完全に変わったパウロに神様は福音を伝達する天命を与えた。 1)使徒 26:16-17(起き上がって、自分の足で立ちなさい。わたしがあなたに現われたのは、あなたが見たこと、また、これから後わたしがあなたに現われて示そうとすることについて、あなたを奉仕者、また証人に任命するためである。わたしはこの民と異邦人との中からあなたを救い出し彼らのところに遣わす) (1)聖徒はキリストに出会い答えを受けた (2)世は目に見えることが問題だと思っている (3)聖徒は人々の目を開かせ、サタン、罪、神様から離れたことが問題であることを人々に教えるべきである。 一使徒 26:18(それは彼らの目を開いて、暗やみから光に、サタンの支配から神に立ち返らせ、わたしを信じる信仰によって、彼らに罪の赦しを得させ、聖別された人々の中にあって御国を受け継がせるためである。』) 2)使徒 9:15(しかし、主はこう言われた。「行きなさい。あの人はわたしの名を、異邦人、王たち、イスラエルの子孫の前に運ぶ、わたしの選びの器です」) (1)天命一異邦人(237 か国)、王(政治家、指導者)、イスラエルの子孫(レムナント)に福音を伝える。 (2)パウロは天命の通り王(指導者)に伝道した ①日本の戦後にGHQのマッカーサーによって福音のシステム(国会議長一長老、東京大学の総長一クリスチャン、ミッション系の大学)を建て多くの働きが起こる ②李承晩(りしょうばん)大統領が韓国に福音を伝達出来るシステムを確立した。 (3)教会、聖徒が政治家、指導者に福音を伝える為に祈り始めるように。	▲天命を持つ人が答えを受ける。 1)使徒 24:26-27(彼はパウロから金をもらいたい下心があったので、幾度もパウロを呼び出して話し合った) (1)パウロの天命ゆえに総督によってカイザリヤの刑務所に 2 年間拘留をされた (2)総督がパウロを 2 年間拘留させたのはパウロからお金をもらう動機の為。 (3)パウロは総督の動機を利用して政治の指導者(フェリックス総督、フェスト総督、アグリッパ王)に福音を伝えた。 2)使徒 26:21-23(こうして、私はこの日に至るまで神の助けを受け、堅く立って、小さい者にも大きい者にもあかしをしているのです) (1)主は福音を伝える者を守る (2)伝道者を中心に全てが動かされる ▲結論 (1)使徒 9:16(彼がわたしの名のために、どんなに苦しまなければならないかを、わたしは彼に示すつもりです。」) ①救いの喜びから始まる。 ②救われた人に神様は天命を与える。 ③天命の為の労苦と犠牲により多くの人が救われる一パウロはエルサレム、ローマに行って犠牲を覚悟して伝道した。 (2)マタイ 16:24(「だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負い、そしてわたしについて来なさい」) ・福音、伝道、宣教の為の労苦と犠牲は多くの報い。 (3)使徒 1:8(聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます)一主の働きの為に聖霊充滿を受ける。	▲イザヤ 34:13 I. 4 つの福音書 J = X、十字架、復活 創 3 章:サタン、罪、地獄 1. マタイ 16:16一真の王一サタン× 創 3:15、創 12:1-3、 Ⅱサム 7:16、マタ 12:28 マタ 12:37、マタ 28 章 2. マルコ一真の祭司 マル 10:45、マル 15 章 マル 16 章 復活 3. ルカー一真の預言者 ルカ 4:43-44、23:45 4. ヨハネ一神の御子 ヨハ 20:31、1:29 19:30、3:16、1:12、 出 3:18、イザ 53:5-6 詩 16:9-10 Ⅱ. 使徒一王 神政国家、神の国 使徒 1:1、1:3、1:8 9:15、11:25、13:1-3、 16:1-5、16:9-11、 19:21、23:11、27:24 26:23 Ⅲ. 書簡書一祭司 パウロ (ローマ一ピレモン) 一般(ヘブ一ユダ) 福音、礼拝 エペ 5:1-2、ヘブ 13:15 一17、ローマ 12:1 Ⅳ. 黙示録一預言者 黙 1:3、マタ 24:14、 黙 22:2、使徒の働き

区域地教会(2018 年 4 月 15 日～4 月 21 日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「王に福音を宣べ伝えるパウロ」(使徒 26:13-23)

【讚美】 456 主とともにあゆむ

【祈り】

①教会の祈りの課題

- ・「決断」「正しい癒し」「サミットの祝福」(本部元旦メッセージ)の成就のために。
 - ・「日本と世界を生かす教会」(使徒 11:19-30)(福音宣教教会元旦メッセージ)の成就のために。
 - ・3 今日(御言葉、祈り、伝道)、3 弟子(秘密決死隊、レムナントミニストリー、Holy Mason)、3 サミット(霊的サミット、技能サミット、文化サミット)の契約を掴み成就を味わう。
 - ・御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。
- ②区域地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
③区域地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄とは、限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

講壇メッセージを通した御言葉・祈り・伝道

御言葉黙想

祈り

伝道

今週の ミッション

- ・御言葉の黙想・暗唱・書き起こし
- ・霊的な呼吸の祈り

呼吸の祈り

	息を吐き出す時	息を吸い込む時
福音	私の悩みと心配を主に委ねます	イエス・キリストは全ての問題の解決者です
信仰	私の不信仰を取り去って下さい	私に御言葉を信じる信仰を下さい
御言葉	私の罪を許して下さい	私に御言葉に従う信仰を与えてください
霊	私を邪魔するサタンの力は イエス・キリストの名で打ち砕かれよ	私に聖霊充滿を与えて下さい
感謝	私の過去の傷を全て捨てます	全ての事を感謝させて下さい

福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ

名古屋市中区栄5丁目23-8／tel:052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00 ／ 2部礼拝 10:00 ／ 3部礼拝 12:00